

着火するとき、すぐに火がつかず
お困りではありませんか？

エコで安心!!

着火材

ペレット・薪ストーブ、BBQにも

ポイント

里山保全に貢献

里山整備で出る木材を上手に利用しています。

におわない

におわない・灯油等を使っていないので、手が汚れず油のにおいがしません。

揮発性ではないので成分が失われにくいです

ゆっくり燃える

着火しやすく、ゆっくり燃焼します。

6分程度燃えて火付きが良いです。

障がい者雇用に貢献

知的・精神障がい者の人達が一枚一枚、手作りで作っています。



1箱 60回分
840円税込

国産

里山の木材(三重県産)とリサイクルロウソクで製造

【販売】クラフトマンストーブ 石村工業株式会社

【製造】特定非営利活動法人 赤目の里山を育てる会

【お問合せ・注文先】

〒518-0762 三重県名張市上三谷 268 番地 1

電話 0595-64-0051

e-mail office@akame-satoyama.org



【販売代理店】

販売会社・製造団体の活動紹介

【販売】石村工業株式会社

究極のエコストーブ「クラフトマンストーブ」が脚光を浴びて、全国で2000台近くが稼働中。木質ペレットも薪も電気なしで燃焼可能。釜石港の近くで被災したが、全国からの支援で復興。高速ワカメ攪拌塩蔵機 <くしおまる>やイクラ洗浄滅菌装置なども製造販売。独自の技術で、健康機器の開発にも取り組み中！

【製造】特定非営利活動法人

赤目の里山を育てる会

1996年発足。三重県南西部の里山を育てるためにナショナル・トラスト運動を開始。98年に三重県で第1号のNPO法人に認証。会員100名。デイサービス赤目の森・赤目の森作業所を経営。05年に自然保護功労賞 環境大臣表彰等多数受賞。里山の有効利用のため、木質ペレットを製造。次は木質による発電を計画中！

新聞記事

・毎日新聞2011年10月8日朝刊 東日本版



復興のストーブ
被災地で、復興の足掛かりとして、木質ペレットストーブが注目を集めている。伊賀市にある「赤目の里山を育てる会」が、被災地へ木質ペレットストーブを届けている。被災地では、木質ペレットストーブが注目を集めている。伊賀市にある「赤目の里山を育てる会」が、被災地へ木質ペレットストーブを届けている。

【赤目の里山を育てる会 理事長 プロフィール】



伊井野雄二

- 1978年 日本福祉大学第II部社会福祉学部卒
- 1983年 赤目養生診療所事務長就任
- 1996年 赤目の里山を育てる会創立 事務局長就任
- 1999年 有限会社エコリゾート 代表取締役 就任
- 2003年 デイサービス赤目の森 施設長就任
- 2010年 就労支援施設 赤目の森作業所 所長

・朝日新聞2013年9月6日 伊賀版

臭わないエコ着火剤

里山保全 名張のNPO
赤目の里山を育てる会が、伊賀市にある「赤目の里山を育てる会」が、被災地へ木質ペレットストーブを届けている。被災地では、木質ペレットストーブが注目を集めている。伊賀市にある「赤目の里山を育てる会」が、被災地へ木質ペレットストーブを届けている。

おが粉・使用済みロウソク再生



おが粉・使用済みロウソク再生
赤目の里山を育てる会が、伊賀市にある「赤目の里山を育てる会」が、被災地へ木質ペレットストーブを届けている。被災地では、木質ペレットストーブが注目を集めている。伊賀市にある「赤目の里山を育てる会」が、被災地へ木質ペレットストーブを届けている。



国際ワークキャンプで東北震災地へ椎茸ホダ木を切り出して支援！



赤目作業所の通所者による作業で間伐材をペレットに製造。



赤目の森では、ペチカとクラフトマンストーブ活用。

代理店募集中！

着火材を扱って頂けるお店を募集しています。下記までご連絡下さい。

【お問合せ・ご注文】

〒518-0762

三重県名張市上三谷268番地1

特定非営利活動法人

赤目の里山を育てる会

電話 0595-64-0051

E-mail office@akame-satoyama.org